

第5回エリア会議での主な意見と展開の方向性

● CC ラボ

- 1) CC ラボと広場を活用した総合的な賑わいづくり
 - ・広場に対してオープンな使い方、活動の賑わいを演出
 - ・「活動の見える化」人が集い、たむろうことによる賑わい・活性化
 - ・商店街をはじめ地元イベントとうまく関連づけた活用
- 2) CC ラボを活用した各種活動
 - ・情報発信、ニーズ把握の場として積極的活用（ルネッサンス in 洋光台・CC ラボ活動内容など）
 - ・まちづくりコーディネーターの参画
 - ・担い手講座、各種まちづくり講座の開催
 - ・大学連携企画

● アンケートの詳細分析

- 3) まちの評価軸につて、項目間の相関や因果関係分析
- 4) 自由記入意見のテキストマイニング分析
（横国大中村研究室作業依頼済）
 - ※居住意向（転居希望者についての分析）
 - ・他の事例との比較転居希望の属性など
 - ・洋光台の特性の明確化（「住み続け層」と「転出希望層」の比較）
 - ・自由記載の掘り下げ、住み続けている人の意見も含めた分析など。

● 交通

- 5) 交通に関するテーマ
 - ①駐車場に関するニーズ
 - ②カーシェアリングに関して
 - ③その他地域内交通に関して（ミニバスなど）
 - ・現状と課題、ニーズの把握（アンケート分析含む）
 （横国大中村研究室フィールドワーク依頼済）

● まちづくりビジョン

- 6) ビジョンの今後のすすめ方、まち協の「憲章」との連携など
 - ・方向性は概ね同じなので双方で進め、「憲章」は6月まち協総会で承認予定
 - ・ビジョンは6月エリア会議を目途に策定予定

● その他

7) 高校生プロジェクト

- ・次世代育成プロジェクトとして、26年度マスタースケジュールにも位置づけ、成果を活かしていくべき。
- ・CC ラボを活用した情報発信

8) 街路樹

- ・洋光台全体で街路樹の育ちすぎ、老化などの問題があり、改善が必要。
- ・街路樹はまちのアイデンティティに関わる大きな問題。

9) 洋光台50周年記念イベント

- ・オリンピックイヤーと重なるので盛り上げたい。エリア会議として何かできるとよい。

10) 魅力的な広場・店舗空間に向けて

- ・港南台とは違う、洋光台での「賑わい」のあり方、実現方法の検討
- ・科学館との連携など、戦略的な検討が必要
- ・店舗だけではなく、広場とCC ラボを合わせた総合的な賑わいの創出を目指す。
- ・広場改修を効果的に波及させるためには？

以 上